

恒例の秋のバス旅行、今回は、いつもと少し趣向を変えて観光旅行。静岡の三島から修禅寺まで、絶好の日和に恵まれて、大型バス1台、総勢41名で楽しむことができました。

《旅行日》 平成28年11月22日（火）



《伊豆・修禅寺の本堂をバックに》

参加の御一行さま、 前日来の雨も、出発してすぐ上天気になり、皆さん笑顔です。



《修禅寺庭園》

達磨山麓からの水を引き、大小の岩を積み滝や池を作り背後の山を借景とした、奥行と高低の変化に富んだ回遊式庭園で、大正天皇が東海第一の庭園云われた由。紅葉が見事な庭園でした。



《三島大吊橋》

昨年12月にオープンした日本一長い吊橋です。(全長400メートル)
橋を渡っていると、人の重みで橋が・・・キーコ キーコ・・・と金属音、
急ぎ足で歩くと、酔っ払いのような千鳥足になり・・・面白かったです。

この日は、前後の日が雨天や寒い日だったのがうそのように、一日中暖かい上天気。
吊橋からは青空のもと、富士山がくっきりと雄姿を見せ、周囲360度の絶景に感嘆。



《三島・楽寿園の菊まつり》

半世紀以上の歴史のある「楽寿園の菊まつり」は、毎年6000鉢以上の菊を使って作る
巨大盆景があり、今年は「浜松城」が作られました。普通の菊まつりと違ったその凄さに
びっくりしました。



《三嶋大社》

三島市の中心部に鎮座する神社で、東西に旧東海道、南に旧下田街道が走ります。
参拝をすませた皆さん、気分はいかが・・・？



《楽しみのお昼は》

静岡名産の「桜海老のまぶし御膳」、「金目鯛のあんかけ」ほか、乙な味を楽しみました。
ちょっと一杯を楽しんだ方もあったとか・・・。

そのほか、お買物休憩や、「えびせんべいの里」でのコーヒー休憩などして、予定時間の
6時半きっかりに西柴へ帰着しました。